

## 灰塚ダムの防災操作による治水効果(平成30年9月30日 台風24号)

★馬洗川(南畑敷)で約30cm水位を低下させました！！

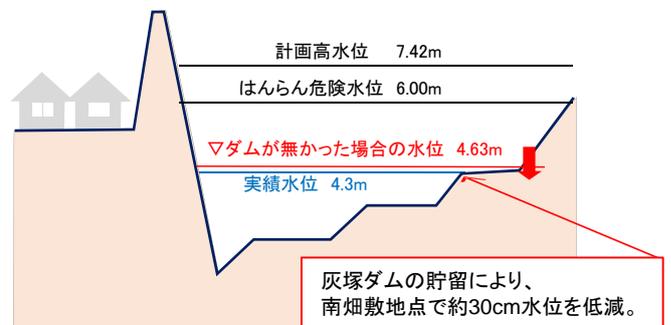
- 台風24号の影響による9月29日0時から10月1日10時までの降雨により灰塚ダム上流の流域平均が累加雨量125.2mmを記録しました。
- 灰塚ダムでは、ダムへの毎正時流入量が最大で毎秒約261m<sup>3</sup>に達し、このうち毎秒約187m<sup>3</sup>の水をダムに貯めました。
- この結果、三次市南畑敷町付近の水位を約30cm低減させる効果があったと推定されました。
- 今回の洪水調節で、602万m<sup>3</sup>(50mプールの約2,400杯分)をダムに貯留しました。

※ 50mプール→50m×25m×2m=2,500m<sup>3</sup>で換算

位置図

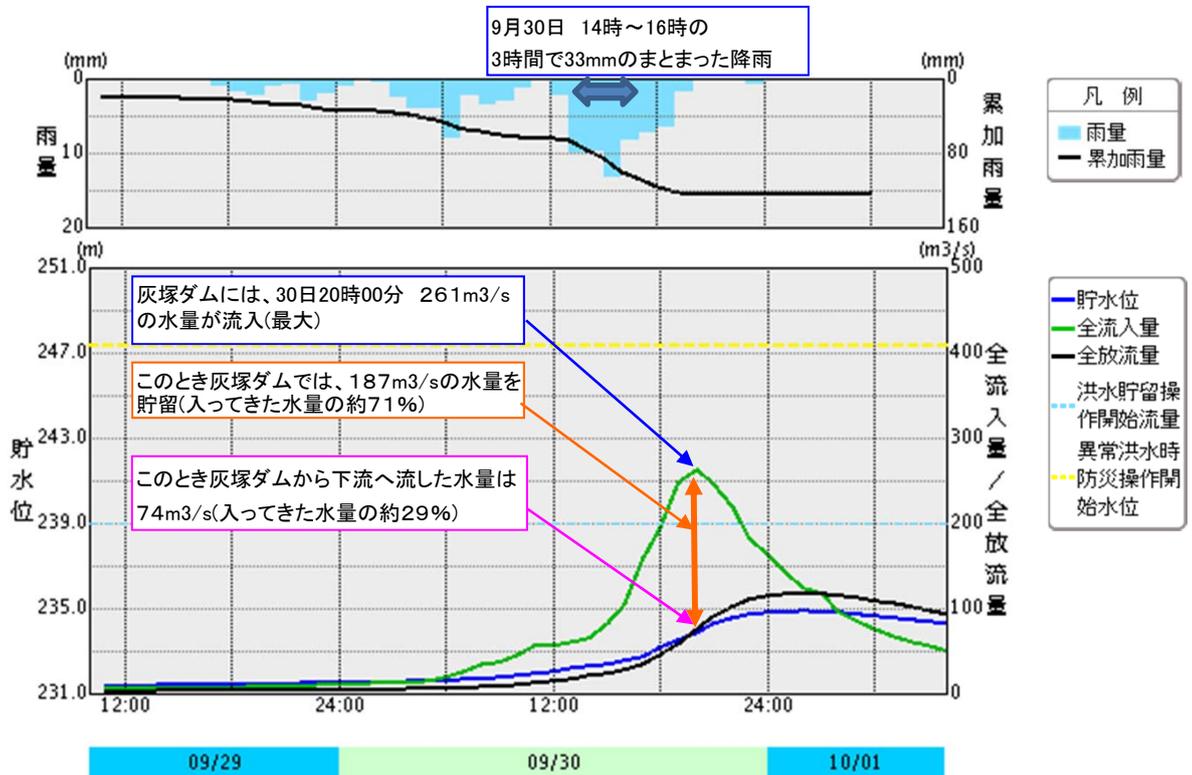


灰塚ダムの防災操作の効果(南畑敷町付近)



灰塚ダムの調節効果

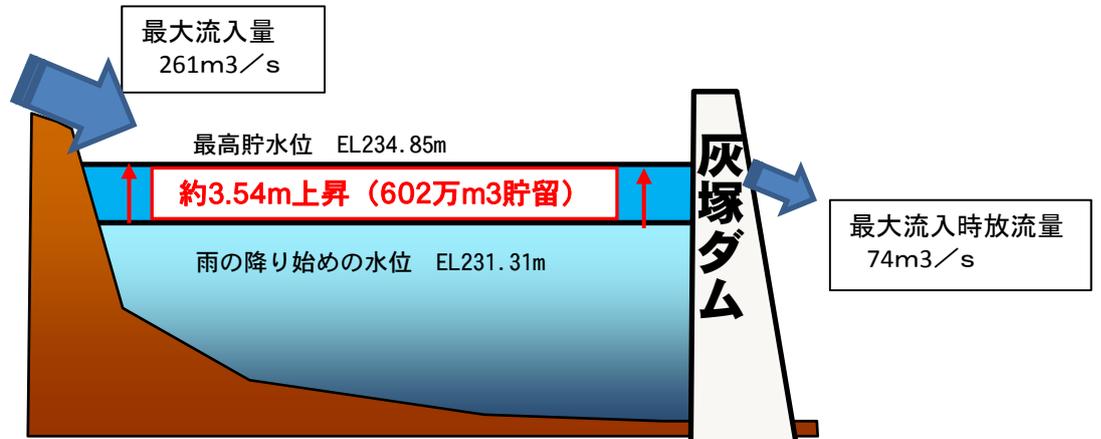
図上: 灰塚ダムの上流域で降った降雨の状況(流域平均雨量)  
図下: 灰塚ダムへ流れ込んだ水量(流入量)とダムから下流へ流した水量(放流量)、貯水位の状況



※各数値は速報値であり、今後、変わる可能性があります。

# 灰塚ダムが効果を発揮！！（広島県 江の川）

灰塚ダムの調節効果



平常時 (貯水位231.20m)



洪水後 (貯水位234.73m)  
10月1日5:00



ダム放流中写真  
(放流量 55m<sup>3</sup>/s)  
10月1日9:00